

著者	タイトル	発行者	発行年	備考	市史所蔵
■1 総合的					
◆1-1市史・県史等					
横浜市総務局市史編集室	『横浜市史Ⅱ』第3巻(上)	横浜市	2002	第3巻上下は、1950年代半ばから1970年代はじめにかけての日本の高度成長期を対象とする。上巻は政界の動向、市財政、都市計画、重化学工業化の矛盾、貿易の伸張、農業再編を扱う。	○
横浜市総務局市史編集室	『横浜市史Ⅱ』第3巻(下)	横浜市	2003	下巻は飛鳥田市政、横浜港の整備、商業、金融業、市民生活、労働問題・平和運動、公害、教育問題を扱う。	○
神奈川県県民部県史編集室	『神奈川県史』通史編7 近代・現代(4)	神奈川県弘済会	1982	関東大震災から現代までを扱うが、933～1116頁を高度成長期の県経済(工業地帯・労働市場)、都市化と産業、貿易・海運・陸運・交通、県の行政・財政などにあてている。	○
高村直助・上山和雄他	『神奈川県百年』	山川出版社	1984	「県民100年史」のシリーズの1冊。開国から1975年頃までの神奈川県の近現代通史。8章の内2章が戦後に当てられている。	○
	『図説神奈川県歴史』下	有隣堂	1986	「高度成長経済への軌跡」「復興から「地方の時代」へ」の2章で高度成長期の経済・政治について言及。図説とはいえ文章主体の構成となっている。	○
「図説・横浜の歴史」編集委員会	『図説・横浜の歴史』	横浜市市民局市民情報室広報センター	1989	「高度成長の光と影」という節を設け、臨海工業地帯造成、乱開発、農漁業の変化、都市問題、飛鳥田市政、団地、交通などについて図説する。	○
横浜国立大学	『横浜 いま／むかし 日本語補助版』	横浜国立大学	1990	市政100周年を記念して刊行された“Yokohama Past and Present”の日本語版。戦後・高度成長期と発刊当時の横浜についても比較的詳しい記述がなされる。	○
高村直助	『都市横浜の半世紀—震災復興から高度成長まで—』	有隣堂	2006	『横浜市史Ⅱ』の通史編各巻の序章をまとめたもの。関東大震災の復興から高度成長までの横浜の現代史がわかりやすく記述される。	○
横浜市ふるさと歴史財団	『横浜 歴史と文化』	有隣堂	2009	原始・古代から現代までの横浜の歴史をオールカラーで図説。高度成長期についても20頁ほど触れる。	○
◆1-2年表・目録・事典・統計					
横浜国立大学経済研究所	『横浜経済・文化事典』	有隣堂	1958	横浜に関する歴史的事項を詳細に解説した事典。	○
神奈川県立図書館	『神奈川県関係新聞記事索引』第1集～第37集	神奈川県立図書館	1962～1999	神奈川新聞のほか、朝日・毎日・読売・東京・産経・日経の主要誌から神奈川県に関する重要な記事の見出しを分類して配列。第7集から簡単な年表が付されるようになった。	○
横浜市図書館	『市政関係文献目録 革新市政をめぐって』	横浜市図書館	1964	1963.4～1964.12地方行政資料など。収録雑誌：朝日ジャーナル、エコノミスト、世界、経済セミナー、日本児童文学、月刊労働問題、都市問題研究、都市問題、都政、地方自治資料、月刊自治研、月刊社会党、議会と自治体、明るい市政、調査季報、横浜商工情報、経済と貿易など。	○
神奈川県企画調査部統計調査課長	『統計神奈川県史 —戦後20年のあゆみ—』	神奈川県	1966	1945～64年にいたる、人口・農林水産・工業業・貿易金融・交通・家計物価・財政・教育など様々な統計データを収録。	○
横浜市総務局	『横浜市関係雑誌記事索引』	横浜市総務局	1967	収録雑誌：みなと、労働経済、明るい市政、調査季報、市政、3M3S、人事委員会報、図書館よこはま、京浜文化、経済と貿易、都市問題、よこはま経済、横浜商工情報、統計横浜、経済情報、横浜商工月報、都市問題研究、全国都市問題会議(文献)、市政懇談会要旨記録、郷土よこはま、よこはま教育寺室など。	○
横浜戦後史研究会	『市民生活からみた戦後横浜市年表』	横浜市企画調整局	1976	市民生活の変遷を軸とした戦後史の年表。1945～74年まで各年の「概説」を記し、「一般・県」「市政」「市民生活」の3分野に分けて年表を記述。出典資料も明記されている。	○
神奈川県県民部県史編集室	『神奈川県史』別編3 年表	神奈川県	1982	原始・古代から1980年までの神奈川県に関する事項を収録。1年2頁で構成されており、『横浜近代史総合年表』ほど詳細ではない。	○
松信太助	『横浜近代史総合年表』	有隣堂	1989	1853～1988年の横浜に関わる事項を「政治・経済」「社会・文化」の2分野に分けて収録。出典も記されており、高度成長期は1年10～14頁と詳細。	○

横浜市総務局市史編集室	『横浜市史Ⅱ 総目次・索引』	横浜市	2004	高度成長期に関わる参考資料として人口・選挙一覧・市会党派の変遷・市機構変遷図・主要品小売物価・市内主要私鉄駅の変遷などを掲載。また「年次事項別索引」が簡単な年表にもなっている。	○
◆1-3写真集					
神奈川新聞編集局	『激流 かながわ昭和史の断面—神奈川新聞40年の報道写真から—』	神奈川新聞社出版局	1982	1941～81年の世相を報道写真から紹介。1年4頁。1年の出来ごとを簡潔にまとめた文章もあり。	○
郷土出版社	『目で見る横浜の100年 下巻』	郷土出版社	2002	写真を中心に横浜の様子をまとめる。経済成長の過程と観光に力を入れている様子がうかがえる。	○
岩田忠利	『わが町の昔と今』1～8	とうよこ沿線編集室	2000～2004		2が欠
アーカイブス出版編集部	『昭和30年代の神奈川写真帖』上、下	アーカイブス出版	2007	昭和30年代の県下の写真を集成。西潟正人氏による簡潔な解説がつく。	○
横浜市史資料室	『写真集「昭和の横浜」』	横浜市史資料室	2009	関東大震災から現代にいたる横浜について、市史編集事業で収集した膨大な写真から1000葉余りをピックアップして紹介。写真を主にしながらも昭和史がたどれる構成になっている。	○
神奈川新聞社編集局	『かながわの記憶 一報道写真でたどる戦後史』	神奈川新聞社	2010	1945～2009年まで同社カメラマンが撮影した写真を中心に、記者の証言、当事者の回想などから構成。『激流』を大幅に改訂したもの。1年2～4頁。	○
横浜開港資料館	『広瀬始親写真集 横浜ノスタルジア 昭和30年頃の街角』	河出書房新社	2011	広瀬氏の写真をもとに昭和20年代後半から昭和30年代前半の横浜の風景・風俗を紹介。	○
生出恵哉	『写真アルバム 横浜市の昭和』	いき出版	2012	関東大震災から昭和40年代までの横浜を写真でたどる。写真の説明は横浜郷土研究会の会員が主に担当した。	○
◆1-4区史					
横浜市鶴見区史編集委員会	『鶴見区史』	鶴見区史刊行委員会	1982	本文に高度成長期に記述は少ないが「鶴見区近現代年表」は1868～1981年の事柄を出典付きで比較的详细に掲載。	○
神奈川区誌編さん刊行実行委員会	『神奈川区誌』	神奈川区誌編さん刊行実行委員会	1977	記述の重点は近世期。高度成長期の記述は少ない。	○
横浜西区史編集委員会	『横浜西区史』	横浜西区史刊行委員会	1995	横浜駅西口の開発、みなとみらい21プランなど、横浜駅周辺の再開発を中心に高度成長期に事項にも触れる。巻末に出典付きの詳細な年表あり。	○
西区郷土史研究会	『グラフィック“西” —一目で見る西区の今昔—』	西区観光協会	1981	モノクロ図版600点で西区のあゆみを紹介。	○
西区の今昔・編集委員会	『ものがたり西区の今昔』	西区観光協会	1973	地域の史跡や地名について、文献資料のほか、地元の人からの聞き書きをもとに「ものがたり」というスタイル。	○
中区制五〇周年記念事業実行委員会	『横浜・中区史』	中区制50周年記念事業実行委員会	1985	中区の歴史を沿革編・地区編・市民編でそれぞれ詳述。地区編は、区内・本牧など9地区と横浜港の歴史、市民編は昭和期の市民の暮らしを資料と証言に基づいて述べる。	○
“中区わが街”刊行委員会	『中区わが街—中区地区沿革外史』	“中区わが街”刊行委員会	1986	都心部在住・在勤の人々からの聞き書き。『横浜・中区史』を正史とすると、この本は外史にあたる。	○
南区の歴史発刊実行委員会	『南区の歴史』	南区の歴史発刊実行委員会	1976	「発展する南区」で高度成長期の南区の変化についても説明。「現況編」も高度成長期の南区のよい資料となっている。	○
南区制50周年記念誌編集委員会	『「南・ひと・街・こころ」～南の風はあったかい～』	南区制50周年記念誌編集委員会	1994	写真・図版を多用した見やすい区史。通史編のほか「風俗・生活編」をもうけて生活史にも重点を置いている。	○
港南の歴史発刊実行委員会	『港南の歴史』	港南の歴史発刊実行委員会	1979	現代史に重点が置かれた区史。産業・文化・社会・交通など297～632頁。歴史的史料も多く採録。	○
保土ヶ谷区史編集部	『保土ヶ谷区史』	保土ヶ谷区制七十周年記念事業実行委員会	1997	戦後・高度成長期についても比較的详细に記述された区史。土地の開発、人口急増、公害などについても述べる。区史には珍しく本文の記述には注で典拠文献を示している。「保土ヶ谷区歴史年表」(出典付き)もあり。	○
旭区郷土史刊行委員会	『旭区郷土史』	旭区郷土史刊行委員会	1980	1969年に成立した旭区の区史。高度成長期の記述は少ないが、学校の沿革史を掲載しているのは貴重。	○
磯子区制50周年記念事業委員会「磯子の史話」出版部	『磯子の史話』	磯子区制50周年記念事業委員会「磯子の史話」出版部	1978	縄文時代から現代まで25のトピックを選んで解説。根岸湾の埋立についても触れる。	○

金沢区・市制100周年・区制40周年記念事業実行委員会出版部会	『翔べ金沢—太陽と潮騒と緑の丘』	金沢区市政100周年区制40周年記念事業	1989	写真をメインにして昭和20～40年代の金沢の歴史を点描する。『図説かなざわの歴史』は戦後に触れていないのでそれを補完するものになっている。	○
港北区郷土史編さん刊行委員会	『港北区史』	港北区郷土史編さん刊行委員会	1986	綱島、日吉、大曽根・榎・太尾、篠原・師岡・菊名・大豆戸、城郷、新羽・新吉田・高田、中川の7地区に分けてそれぞれの歴史を中近世から現代まで記述。高度成長期は少ない。	○
緑区史編集委員会	『緑区史』通史編	緑区史刊行委員会	1993	戦後についても100頁以上を割いて、港北ニュータウン、交通網、自治会活動、農工商業など、都市化の諸相を解説する。	○
戸塚区史刊行委員会	『戸塚区史』	戸塚区史刊行委員会	1991	第6編に「新生戸塚区」を置いて、戦後の都市化、内陸の工業地帯、商店街の展開、栄・瀬谷・泉の分区などについて触れる。「戸塚関係近代史年表」を出典付きで付す。	○
「横浜瀬谷の歴史」編集委員会	『横浜 瀬谷の歴史』	横浜市瀬谷区役所地域振興課	2000	オールカラーで図版・図表を配して読みやすく編集された区史。「瀬谷区歴史年表」付属。高度成長期は比較的記述が少ない。	○
◆1-5関連雑誌				高度成長期の横浜についての言及が多い雑誌を紹介する。	
横浜商工会議所	『横浜商工月報』	横浜商工会議所	～1988	横浜の商工業団体である横浜商工会議所の機関誌	○
横浜市立大学経済研究所	『経済と貿易』	横浜市立大学経済研究所	1933～2005	高度成長期の横浜に関する論考も見受けられる。「経済と貿易」総目次(190号、2005年)がある。	欠号あり。
横浜貿易協会	『横浜貿易』	横浜貿易協会	1947～	横浜の貿易関係業者の団体である横浜貿易協会の機関誌。	○
	『郷土よこはま』	横浜市中央図書館	1957～1999	横浜市立図書館が、1957～99年に発行していた郷土研究雑誌。主に開港期までの論考だが、学童疎開関係の資料の紹介など、若干の昭和期を扱ったものもある。また、1963年から66年までの4年間は、業務の参考として作成した「年表」を掲載している。	○
横浜市企画調整室都市科学研究室	『調査季報』	横浜市	1963～	横浜市や都市が抱える問題、行政の施策について論議し、市の政策に反映させることをねらった雑誌。	○
横浜市総務局労働相談室	『労働経済』	横浜市総務局市民相談部労働相談室	1964～1971	横浜市の労働行政に関わる施策や行事などの報告などを掲載。	○
横浜市勤労市民室	『勤労市民ニュース』	横浜市	1971～1983	『労働経済』の後継誌。	○
横浜市市民局広報課	『市民グラフよこはま』	横浜市市民局広報課	1971～2003	横浜市が広報のために発行したグラフ誌。当時の施策に関わる記事もある。市中央図書館WEBに総目次あり。	○
	『郷土神奈川』	神奈川県立図書館	1974～	神奈川県立図書館が、1974年から発行している郷土研究雑誌。昭和期を扱ったものは少ないが、次第に昭和期に関するものも掲載されている。また、文書館問題を扱ったものもある。	○
横浜市史編集室	『市史研究よこはま』第1号～16号	横浜市	1987～2004	高度成長期の横浜に関わる論考も収録する。また当該期の資料探訪・報告・関係者インタビューなども掲載。	○